

公園の風景

= スズメバチの巣を発見！ =

夏の終わり、公園の入口あたりでウグイスが一声大きく啼いたので、樹林の茂みに目を凝らすと、目の前に大きなボールのようなスズメバチの巣が枝からぶら下がっていました。直径が20センチほど。表面にはマーブル模様がついています。レンジャーさんが巣を壊すと、中は三層に分かれていて、コガタスズメバチが数匹とびだしてきたそうです。せっせと作ったものを壊されてハチには気の毒でしたが仕方がありません。コガタスズメバチはオオスズメバチやキロスズメバチよりおとなしめと言われていますが、人の近くに巣を作ることが多いので、うっかり近寄って攻撃されることがあるようです。みなさんの家の庭木にも巣があるかもしれないので気をつけてくださいね。



= 悲しい迷い猫 =

右の写真の子猫ちゃん、ちょっと怖い顔をしています。良く見るととても悲しい目をしています。公園内にどこからか迷い込んだ子猫です。きっとお腹が空いているでしょう。



最近、公園内でこのような猫を見かけることが増えました。公園としては、放置するわけには行かないので捕獲して公園から離れた場所で解放します、飼い主さん、可愛いペットを忘れず連れて帰ってくださいね。

= ミサゴの人工巣台 =

公園の東側に設置されているミサゴのための人工巣台は、築後半年近くになるが未だ入居者の無いままに所在無さげに佇んでいる。レンジャーたちは「来年の繁殖期には入居者が現れるだろう」と長期戦の構えだが、ミサゴの繁殖期っていつだろう？

資料によると5～7月とある。ミサゴの夫婦が入居するであろう時期は、まだまだ先のことだが待ち時間が長い分、ミサゴがうまく営巣したときの喜びも大きくなるというものだ。待ち遠しいなあ～

ミサゴさん、恵まれたエサ場と景観付きの当公園の人工巣台を是非ご検討いただいて、来年初夏のご入居をお待ちしております。